

## 令和5年度第2回厚木市セーフコミュニティ推進委員会 議事録

- 1 開催日時 令和6年1月29日(月) 午前10時から11時20分まで
- 2 開催場所 あつぎ市民交流プラザ 6階 ルーム602
- 3 出席者 厚木市セーフコミュニティ推進委員会委員 5人
- 4 傍聴者 なし
- 5 議事
  - (1) 今後のスケジュールについて
  - (2) 厚木市セーフコミュニティ推進条例運用状況点検報告書(案)について
- 6 配布資料
  - (1) 令和5年度第2回厚木市セーフコミュニティ推進委員会会議次第
  - (2) 厚木市セーフコミュニティ推進委員会委員名簿
  - (3) 厚木市セーフコミュニティ推進委員会の会議等の公開に関する要綱
  - (4) セーフコミュニティ活動に係る今後のスケジュール 資料1
  - (5) 令和5年度厚木市セーフコミュニティ推進条例運用状況点検報告書(案) 資料2

### 7 会議概要

- (1) あいさつ 前場委員長  
協働安全部 見上部長
- (2) セーフコミュニティ国際認証をめぐる現況について
- (3) 議事
  - ア 今後のスケジュールについて 資料1  
来年度のスケジュールについて、事務局から説明した。

【委員意見】なし

- イ 厚木市セーフコミュニティ推進条例運用状況点検報告書(案)について 資料2  
厚木市セーフコミュニティ推進条例運用状況点検報告書(案)について、推進条例第4条から第10条まで順次取組等を報告し、委員が運用状況の評価をした。

## 第4条 市民の役割

### 【委員意見】

- 委員 防犯パトロールや愛の目運動、次世代を担う若者世代の防犯啓発活動が充実している。防災訓練については、大人世代が多く参加している傾向にあり、若者世代の参加が不十分である。今後、参加の呼びかけを工夫していく必要がある。
- 委員 各自治会の防災訓練の時期は、比較的9月上旬に偏っているため、継続的に実施していくには、夜間や寒い時期等、様々な時期に実施していくべきである。
- 委員 本年度の玉川地区の防災訓練では、小中学校に呼びかけをしたことで、若者世代の参加率が上がった。
- 事務局 中学生の防災訓練については、地域から中学校に防災訓練参加の呼びかけを行い、参加している状況である。各自主防災隊でどのような防災訓練を行っているのか、お互いに情報共有を行い、防災訓練に取り組んでいる状況である。

点検結果 概ね順調

## 第5条 市の責務

### 【委員意見】

- 委員 地域安心安全研修会と市内中小企業向け安全衛生研修会を視察した。地域安心安全研修会では、防犯漫才と防犯とセーフコミュニティに関する研修会だったが、住んでいる地区の犯罪発生状況を細かくグラフで示すことで、犯罪を身近に感じることができた。また、説明がとてもわかりやすく、防犯意識が高まり、地域のコミュニティが非常に大切であると感じた。
- 市内中小企業向け安全衛生研修会では、3年未満の従業員を対象に行っており、職場に慣れてきた時期に研修を行っていることはよい。
- 委員 安心・安全セーフコミュニティ推進地区指定式では、代表の2地区から活動状況が報告されたが、指定されていない地区への啓発につながる。
- 地域安心安全研修会では、住宅防火や予防救急といった新しい講座メニューを追加したこともよいが、参加者人数が新型コロナウイルス感染症以前までに水準に戻っていることは評価できる。
- 委員 玉川地区では、安心・安全セーフコミュニティ推進地区指定式を受け、決起大会、防犯研修会が行なわれ、出席をした。今年度は、厚木警察署玉川駐在所の警察官に講演をしていただいた。玉川は、ハイカーのけがが多いため、山岳の防犯について特色ある研修会となった。ただ、自治会長や防犯役員等の自治会役員のみでの参加であった。新型コロナウイルス感染症が5類に変更になったことから、今後、市民の参加が増えていくとよい。

点検結果 順調

第6条 基本計画

第7条 推進体制

【委員意見】

- 委員 外傷サーベイランス委員会での分析結果を各対策委員会に報告しているか。
- 事務局 令和4年度から報告を行っており、7対策委員会中6対策委員会ではすでにフィードバックを行っている。来年度中には、残る1つの対策委員会にも報告する予定である。
- 委員 現在インターナショナルセーフスクール（以下、ISS）認証校は何校あるのか、また今年度、来年度の取組はどのような状況か。
- 事務局 ISS認証校は、清水小学校、妻田小学校、睦合東中学校の3校である。取組の状況については、令和7年度の認証を目指して活動している。
- 委員 他校でISSに申請する学校はあるか。
- 事務局 教育委員会に確認したが、現時点で3校以外に申請を予定している学校はない。
- 委員 睦合東中学校で認証を受けた際は、地区全体が安心安全を推進する環境にあったため、大変助かった。学校と教育委員会との協議で推進してほしい。
- 委員 既に認証されている3校については、地域全体で安心安全の推進に取り組めたことが成果につながった。学校のみではなく、地域や市と協力して取り組んでいかなければ、ISS認証校になるのは難しい。
- 委員 セーフコミュニティ推進協議会や対策委員会の委員の中から推進体制について意見は出ているか。
- 事務局 対策委員会の正副委員長による座談会を行っている。その中で、委員長から各対策委員会で重なる取組があるため、臨機応変に対応していくべきではないかという意見が出ている。
- 委員 子どもの対策委員会委員長が座談会において、委員同士で意見交換ができてよかったと感想を述べていた。是非、今後も座談会を開催してほしい。

第6条 基本計画  
点検結果 概ね順調

第7条 推進体制  
点検結果 概ね順調

第10条 情報提供

【委員意見】

委員 YouTube配信を視聴しているが、配信回数が減少しているのはなぜか。  
事務局 令和5年度は啓発方法を検討していた期間があったため、配信回数に差が出ている。

委員 以前配信された動画でも繰り返し配信されることで、記憶に刻まれ、とても参考になるため、以前の動画でも良いので配信を継続するとよい。

事務局 いかにしてセーフコミュニティについて知っていただくか、今後も念頭に置きながら啓発を継続していきたい。

委員 YouTubeの配信回数は減少したが、登録者数や再生回数が増加したことから注目されている啓発活動である。今後、SNSを通じた情報発信が大切になる。YouTubeは世界に配信されており、厚木市ならではの取組になってきている。他自治体に厚木市が行っている取組を伝えていくとよい。

委員 タウンニュースにも効果的にセーフコミュニティ活動が啓発されており、とてもよい。

点検結果 概ね順調
-----------

(4) その他

次回会議 3月13日(水) 午前10時から  
厚木市本庁舎4階特別会議室

(5) 閉会 職務代理